

乳児院全国調査報告書

▼ 調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、全国の乳児院の状況および乳児院に措置されている児童、ならびに保護者の実態を明らかにして、乳児院における要保護児童等の福祉増進のための基礎資料を得ることを目的とした。

2. 調査の対象

全国の乳児院、118施設。(回答施設117施設。回収率99.2%)

▼ 調査結果

I. 基本事項

1. 設置主体・経営主体

設置主体	施設数	%	経営主体	施設数	%
① 都道府県	12	10.3	① 都道府県	7	6.0
② 市	8	6.8	② 市	5	4.3
③ 事業団	0	0.0	③ 事業団	3	2.6
④ 社会福祉法人	89	76.1	④ 社会福祉法人	92	78.6
⑤ 日赤	6	5.1	⑤ 日赤	8	6.8
⑥ 個人	1	0.9	⑥ 個人	1	0.9
⑦ 組合	1	0.9	⑦ 組合	1	0.9
合計	117	100.0	合計	117	100.0

2. 併設施設(複数回答可)

養護施設が最も多く、38.5%。続いて保育所が26.5%である。病院、診療所は合わせて18か所、15.3%に併設されている。

併設施設	施設数	%
ア保育所	31	26.5
イ乳児保育所	10	8.5
ウ夜間保育所	1	0.9
エ養護施設	45	38.5
オ母子寮	3	2.6
カ重症心身障害児者施設	3	2.6
キ肢体不自由児施設	3	2.6
ク虚弱児施設	3	2.6

併設施設	施設数	%
ケ授産施設	3	2.6
コ精薄児者施設	5	4.3
サ診療所	8	6.8
シ病院	10	8.5
ス特別養護老人ホーム	10	8.5
セ保育専門学校	2	1.7
ソその他	8	6.8

II. 施設機能拡大事業等の実施状況

1. 施設機能強化推進費の申請（平成2年度）

施設機能強化推進事業	施設数	%
① 申請した	44	37.6
② 申請していない	73	62.4
合計	117	100.0

施設機能強化推進費の申請は、
まだ半数も行っていない。

2. 施設機能強化推進事業の内容（複数回答可）

項目		施設数	%
自立 促進 事業	ア. 施設入所者社会復帰促進事業	21	17.9
	イ. 心身機能低下防止事業	13	11.1
	ウ. 処遇困難事例研究事業	24	20.5
専門 機能 強化 推進 事業	エ. 介護機能強化事業	5	4.3
	オ. 機能回復訓練機能強化事業	1	0.9
	カ. 技術訓練機能強化事業	1	0.9
	キ. 総合防災対策強化事業	24	20.5

処遇困難事例研究事業、総合防火対策強化事業が同じく20.5%で最も多い。

2. 母子保健事業「思春期における保健・福祉体験事業」の協力

思春期・保健・福祉体験事業	施設数	%
① 協力している	6	5.1
② 協力していない	111	94.9
合計	117	100.0

3. 母子保健事業「乳幼児健全発達支援相談事業」の協力

乳幼児健全発達支援相談事業	施設数	%
① 協力している	10	8.5
② 協力していない	107	91.5
合計	117	100.0

Ⅲ. 在籍児童の状況（平成2年度）

〔平成2年12月31日現在〕

1. 在籍している子どもの性別・月齢（平成2年12月31日現在）

月 齢	①男	②女	③合計	%	%
ア 3か月未満	75	75	150	5.7	33.2
イ 3か月～6か月未満	112	126	238	9.1	
ウ 6か月～1歳未満	255	227	482	18.4	
エ 1歳～1歳6か月未満	295	229	524	20.0	41.5
オ 1歳6か月～2歳未満	318	245	563	21.5	
カ 2歳～2歳6か月未満	195	164	359	13.7	21.9
キ 2歳6か月～3歳未満	118	97	215	8.2	
ク 3歳～3歳6か月未満	44	23	67	2.6	3.5
ケ 3歳6か月～4歳未満	9	3	12	0.5	
コ 4歳以上	6	4	10	0.4	
サ 合 計	1427	1193	2620		
%	54.5	45.5			100.0

1歳から2歳未満の児童が41.5%と半数近くである。
しかし、2歳以上の児童も25.4%と4分の1在籍している

Ⅳ. 退所児の状況（平成2年度）

〔平成2年4月1日～平成3年3月31日までの間に退所した児童〕

1. 退所児の在所期間

在所期間	児童数	%	%
ア 1か月未満	611	23.5	47.0
イ 1か月～3か月未満	378	14.5	
ウ 3か月～6か月未満	233	9.0	
エ 6か月～1年未満	297	11.4	11.4
オ 1年～2年未満	585	22.5	22.5
カ 2年～3年未満	421	16.2	19.0
キ 3年～4年未満	73	2.8	
ク 4年以上	1	0.0	
合 計	2599	100.0	100.0

在所期間は、全体に短く、1か月未満が23.5%と4分の1近くを占めている。
また、6か月未満の在所期間の児童が合わせて47.0%とほぼ半数近くである。
しかし、2年以上在所した児童も2割弱いる。

2. 退所児の退所理由と退所時の年齢

退所理由では、親元引取が最も多く、63.9%にものぼる。

しかし、他の施設への移管も23.7%と、4分の1近くをしめ、中でも養護施設での移管が21.4%と、多い。

里親委託と養子縁組をあわせて10.6%である。

退所理由 退所時年齢	①親元引取	②親戚引取	③里親委託	④養子縁組	他の施設に移管						⑪死亡	⑫その他	⑬合計
					⑤養護施設	⑥精薄施設	⑦虚弱児	⑧肢体不自由	⑨重心	⑩その他			
ア 1歳未満	628	7	43	4	4	0	1	0	0	6	8	1	702
イ 1歳～2歳未満	704	12	108	7	97	0	0	1	0	4	3	2	938
ウ 2歳～3歳未満	283	4	82	9	349	6	6	8	3	6	3	2	761
エ 3歳～4歳未満	42	1	17	4	101	6	2	0	1	5	0	0	179
オ 4歳以上	5	0	1	0	5	1	0	4	1	0	0	2	24
力 合計	1662	24	251	24	556	13	9	13	5	21	14	7	2599
%	63.9	0.9	9.7	0.9	21.4	0.5	0.3	0.5	0.2	0.8	0.5	0.3	100.0
%	63.9	0.9	10.6		23.7						0.5	0.3	100.0

V. 入所児の状況（平成2年度）

〔平成2年4月1日から平成2年3月31日の1年間に入所した児童〕入所理由が重複する場合は、より優先する1項目

1. 入所理由（在所期間別）

入 所 理 由		①在所 1か月 未満	②在所 1か月 以上	③ 計	計	%	%		
A 家 族 の 状 況	ア	父母不明（遺棄）	5	59	64	336	12.7	16.9	
	イ	父母家出（蒸発）	6	40	46				
	ウ	父家出	1	10	11				
	エ	母家出	16	199	215				
	オ	養育拒否・養育能力欠如	6	106	112				112
	カ	離婚別居	6	165	171	171	6.5	6.5	
	キ	母未婚	a 18歳未満	5	111	116	116	4.4	17.4
			b 精神病	1	21	22	22	0.8	
			c 養育拒否	9	111	120	120	4.5	
			d 就 労	7	131	138	138	5.2	
			e その他	1	64	65	65	2.5	
	ク	婚外出産	0	42	42	42	1.6	1.6	
	ケ	受刑	4	54	58	58	2.2	2.2	
	コ	虐待	2	28	30	30	1.1	1.1	
サ	父怠情	1	7	8	8	0.3	0.3		
シ	父母就労（借金・貧困）	7	45	52	52	2.0	2.0		
ス	母の出張・研修	5	2	7	7	0.3	0.7		
セ	冠婚葬祭	11	0	11	11	0.4			
ソ	父 母 の 死 亡	(1) 母の死亡の原因	a 周産期異常	0	8	8	41	1.5	1.5
			b 心 疾 患	0	4	4			
			c が ん	0	3	3			
			d 自 殺	1	2	3			
			e 肺 炎	0	0	0			
			f 妊娠中毒症	0	3	3			
			g 腎 疾 患	2	0	2			
			h 脳 出 血	0	3	3			
			i 脳 腫 瘍	0	0	0			
			j そ の 他	1	14	15			
			(2) k 父の死亡	1	2	3			
		タ	そ の 他	24	62	86	86	3.2	3.2
チ	小 計	122	1296	1418	1418	53.6	53.6		

入 所 理 由		①在所 1か月 未満	②在所 1か月 以上	③合 計	計	%	%			
B 家 族 の 疾 病	ア	父母ともに疾病	0	10	10	10	0.4	0.4		
	(1) 父 の 疾 病	イ	精神病・ノイローゼ	4	5	9	37	1.4	1.4	
		ウ	結核	0	1	1				
		エ	その他の疾病	10	17	27				
	(2) 母 の 疾 病	オ	精神病・ノイローゼ	22	251	273	273	10.3	38.0	
		カ	次の子どもの出産	140	46	186	186	7.0		
		キ	が ん	6	26	32	32	1.2		
		ク	結核	0	22	22	22	0.8		
		ケ 産 婦 人 科 系 疾 患	a	妊娠中毒症	4	5	9	193		7.3
			b	そのほかの妊娠 分娩産褥の合併症	6	26	32			
			c	人工妊娠中絶	13	3	16			
			d	子宮筋腫	12	13	25			
			e	切迫流産	21	17	38			
			f	その他	34	39	73			
		コ 内 科 系 疾 患	g	高血圧症	0	0	0	189		7.1
			h	脳卒中・後遺症	0	6	6			
			i	腎臓病	5	9	14			
			j	肝臓病	7	19	26			
			k	リウマチ熱こう原病	0	1	1			
			l	肺 炎	4	7	11			
			m	その他	60	71	131			
		サ 外 科 系 そ の 他 疾 患	n	骨 折	6	7	13	114		4.3
			o	腰痛症	5	10	15			
	p		交通事故	1	4	5				
	q		腫瘍手術	8	13	21				
	r		その他	26	34	60				
シ	家族の疾病の付添い	97	62	159	159	6.0	6.0			
ス	小 計	491	724	1215	1215	45.9	45.9			
C	児童自身の障害	4	10	14	14	0.5	0.5			
D	合 計	617	2030	2647	2647	100.0	100.0			

2. 入所時の子どもの年齢

入所時の子どもの年齢は、1歳～2歳未満が多く、29.4%である。

また、合わせて66.5%となる1歳未満の子どもの中では、1か月未満の子どもが21.0%と全体の2割をしめている。

月 齢	①在所 1か月 未満	②在所 1か月 以上	③合 計	%
ア 1か月未満	49	508	557	21.0
イ 1か月～3か月未満	36	347	383	14.5
ウ 3か月～6か月未満	66	233	299	11.3
エ 6か月～1歳未満	150	372	522	19.7
オ 1歳～2歳未満	279	500	779	29.4
カ 2歳～3歳未満	35	63	98	3.7
キ 3歳以上	2	7	9	0.3
ク 合 計	617	2030	2647	100.0

3. 入所時の母の年齢

入所時の母の年齢は、25歳～30歳が多く22.3%であり、20歳代が合わせて42.1%と多い。

20歳未満は10.0%と1割をしめている。

年齢区分	人 数	%
ア 20歳未満	266	10.0
イ 20歳～25歳未満	525	19.8
ウ 25歳～30歳未満	590	22.3
エ 30歳～35歳未満	544	20.6
オ 35歳～40歳未満	365	13.8
カ 40歳以上	177	6.7
キ 不 明	180	6.8
ク 合 計	2647	100.0

4. 入所児の障害・疾病の有無（主なものを1つ回答）（入所前あるいは在所中にあらわれたもの）

障害・疾病名	児童数	%	%	%
ア 脳性麻痺	10	0.4	5.6	19.9
イ 精神発達遅滞・精神薄弱	41	1.5		
ウ 重度心身障害	18	0.7		
エ てんかん・點頭てんかん	9	0.3		
オ 先天性心疾患	25	0.9		
カ 口蓋裂・口唇裂	12	0.5		
キ 水頭症	10	0.4		
ク ダウン症候群	16	0.6		
ケ 視聴覚障害	8	0.3		
コ 栄養失調・発育障害	37	1.4		
サ B型肝炎	7	0.3	3.3	
シ 重度の喘息・喘息様気管支炎	46	1.7		
ス 重度の湿疹	35	1.3	1.8	
セ 被虐待児症候群	48	1.8	7.8	
ソ その他	206	7.8	7.8	
タ 障害、病気はない	1973	74.5	74.5	
小 計	2298	86.8	86.8	
N・A（回答拒否を含む）	146	5.5	5.5	
合 計	2647	100.0	100.0	

5. 入所時の家族構成

家族構成	在所期間		③合計	%
	1か月未満	1か月以上		
ア 両親（父母ともに）と生活	473	883	1356	51.2
イ ひとり親（父）と生活	26	234	260	9.8
ウ ひとり親（母）と生活	98	681	779	29.4
エ 両親ともなしで兄弟のみと生活	0	14	14	0.5
オ その他（祖父母など）と生活	20	218	238	9.0
カ 合 計	617	2030	2647	100.0

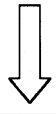
6. 父母の学歴

学 歴	A 父 の 学 歴			
	①在所1か 月未満	②在所1か 月以上	合 計	%
ア 不 明	232	709	941	42.5
イ 不 就 学	0	2	2	0.1
ウ 小 学 卒	2	5	7	0.3
エ 中 学 卒	70	426	496	22.4
オ 高 校 卒	141	389	530	23.9
カ 短 大 卒	9	26	35	1.6
キ 大 学 卒	83	122	205	9.3
ク 合 計	537	1679	2216	100.0

学 歴	B 母 の 学 歴				父母合計	
	④在所1か 月未満	⑤在所1か 月以上	合 計	%	合計	%
ア 不 明	225	451	676	27.1	1617	33.8
イ 不 就 学	0	3	3	0.1	5	0.1
ウ 小 学 卒	6	18	24	1.0	31	0.6
エ 中 学 卒	84	765	849	34.0	1345	28.1
オ 高 校 卒	176	566	742	29.7	1272	26.6
カ 短 大 卒	45	82	127	5.1	162	3.4
キ 大 学 卒	34	44	78	3.1	283	5.9
ク 合 計	570	1929	2499	100.0	4715	98.4
			N・A (回答拒否含む)		75	1.6
			合 計		4790	100.0

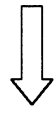
7. 父母の職業

職 業		① 父	② 母	③合計	%
ア	専門的・技術的職業従事者	159	35	194	4.1
イ	管理的職業従事者	61	0	61	1.3
ウ	事務従事者	213	45	258	5.4
エ	販売従事者	143	34	177	3.7
オ	農林漁業作業者	14	2	16	0.3
カ	採掘作業者	12	0	12	0.3
キ	運輸通信従事者	186	3	189	3.9
ク	技能工・生産工程作業者	274	26	300	6.3
ケ	労務作業者	159	25	184	3.8
コ	保安職業・サービス業従事者	193	259	452	9.4
サ	その他	102	60	162	3.4
不 就 業	シ 疾病	47	551	598	12.5
	ス 失業	29	75	104	2.2
	セ 怠惰	31	62	93	1.9
	ソ 主婦	0	807	807	16.8
	タ その他	52	235	287	6.0
チ	不明	589	307	896	18.7
合 計		2264	2526	4790	100.0



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



調査の概要

1. 調査の目的

この調査は、全国の乳児院の状況および乳児院に措置されている児童、ならびに保護者の実態を明らかにして、乳児院における要保護児童等の福祉増進のための基礎資料を得ることを目的とした。

2. 調査の対象

全国の乳児院、118 施設。(回答施設 117 施設。回収率 99.2%)